

選挙公報

午後8時まで投票できます
横浜市選挙管理委員会

YES! 中学校給食
出来たてを、みんなが食べられる、自校調理方式で全国で当たり前に実施されている中学校給食を実現します。業者配達弁当「ハマ弁」の給食化ではなく、全国の豊かな給食実践に学び、最良の中学校給食を子どもたちへ。

NO! カジノ誘致
「カジノはダメ」の市民の声に押しされ、林市長はカジノ推進から「白紙」に。議会内の推進派も積極誘致を言えなくなりました。国会でカジノ実施法を強行した自民、公明、維新に厳しい審判を下し、誘致完全ストップへ。

変えよう 税金の使い方
不要不急の大型開発と大企業優遇を暮らし応援へ
2019年度予算 **1000億円**

安倍政治 ノーの声を都筑から
消費税10%増税中止
増税するならばアベノミクスで儲けた大企業、富裕層から
辺野古新基地建設反対
国民の声を踏みにじる新基地建設強行を許さない

憲法9条を守る
安保法制廃止へ！立憲主義・民主主義を守る
原発ゼロの日本へ
再生可能エネルギーの普及で循環型社会へ

中学校給食設備費(全校) **260億円**
市予算の **1.5%**

高い国保引き下げ
・特養ホーム増設
・18歳まで医療費無料
・認可保育所の増設
・中小企業支援強化
・バス、公共交通充実
・歩道、生活道路の整備

プロフィール 1978年熊本生まれ / 県立阿蘇高校、九州美容専門学校で学ぶ / 博多の飲食店やトヨタ自動車に勤務、貧困の悲惨さ、異常な派遣切りの実態に直面 / 病院食供給事業に従事

私は、市民の思いを政治に届け、実現に努めるため、市会に立候補しました。子育てなどの不安や悩みを解消するための公的窓口増設を、子ども達が夢を語り、自分になりたい職業を目指してゆける。そんな横浜、都筑をみなさんとともに作り、ぜひ議会に送って下さい。

日本共産党

井下 けんじ

粘り強く、着実に実現。小さな声を大きな力に

●小児医療費助成を中学3年生まで拡充!
●妊娠前からサポートする「母子保健コーディネーター」を設置
●教室へのエアコン設置とトイレの洋式化
●通学路の安全確保 ●通塾定期の割引(市営交通)
●よこはま認知症コールセンターを設置!
●ゴミ出しが困難な世帯をサポートする「ふれあい、収集」!
●健康・医療分野に参入する中小企業への支援を拡充!
●市営地下鉄のダイヤ改正等利便性を向上!

●幼児教育・保育、私立高校授業料の無償化などの教育負担を軽減します
●市立中学校での「横浜型給食」を実施します
●認知症対策の強化と高齢者の孤立を防ぐ見守り体制を強化します
●グリーンライン6両編成化、ブルーライン新百合ヶ丘延伸化
●防災拠点の機能(エアコン・照明の整備)を強化します
●災害時にペットも避難できる体制をつくりたい

私自身も一人の都筑区民として、4人の子育て・母親の介護・26年間のサラリーマン生活を経験、その実感を政策立案に活かして参りました。これからも一人の声を大切に、全世代型の社会保障を進めて参ります。 齊藤しんじ

齊藤しんじ ■1956年8月1日生まれ
■1981年金沢大学大学院修士課程修了 ■同年、松下電器産業株式会社(現パナソニック)入社 ■2007年横浜市議会議員選挙に初当選(現3期)
■公明党都筑支部長 ■公明党横浜市議会議員団副団長 ■こども青少年教育委員会委員長、新たな都市活力推進特別委員会委員 ■家族:妻と一男三女 ■福井県出身 ■趣味:読書・野球

62歳 公明党公認



みなさんの声をカタチに。横浜市政・都筑区政に確かな道筋を。4年前、皆様よりご支援いただき、「都筑区に住んで良かった」と思える地域を作り上げるため、市政に取組んでまいりました。4年間でカタチにできたものや、まだ道半ばの課題もありますが、これからもしっかりと皆様の声を市政に届けてまいります。

4年前のお約束とその後

安心・安全
犯罪を寄せ付けにくい環境づくりの力となり、地域力の強化に取組みました。町内会や自治会などへの未加入世帯や、マンション管理組合への働きかけなどを通して、加入促進をうながしました。

福祉
健康でいられる健康寿命と天寿を迎える平均寿命の差を縮めるため、普段から運動することへの意識を高めていただき、実際に行動につなげる環境整備に取り組みました。

教育
第3期横浜市教育振興基本計画に、福祉分野をはじめとする様々な活動や体験を通して子どもが積極的に地域や社会に参画し、課題解決に向けて取り組むことを推進すると明示されました。

子育て
時間のほかかりましたが、今年度の秋、さらばと横浜に子育て支援拠点の2号館を設置予定です。この結果、都筑区はあいたいとららばーと横浜の2館体制となります。

【プロフィール】 ●昭和54年横浜市都筑区東方町生まれ ●都田幼稚園・都田小学校卒業 ●明大付属中野八王子中学・高等学校卒業 ●米国ネバダ州立大学政治学部・国際関係学部卒業 ●米国ネバダ州立大学院政治学部・比較政治学専攻 ●コストコホールセールジャパン(株式会社)川崎倉庫店 ●横浜市都筑区青少年指導員として地域の環境整備活動に従事 ●都筑消防団員(上級救命講習を修了し救命技能を有する) ●平成27年 鶴村まさお横浜市議員の後継として立候補補選当選を果たす ●子育て・教育・福祉に重点を置き活動
【党務】自民党横浜市連・政務調査委員・広報委員・市民運動委員【好きな言葉】切実確信

力強くたくましく

自民党公認

長谷川 たくま

39才

《皆様の声が活動の羅針盤》
安心・安全で、住んで良かったと思える横浜を
今はもちろん、将来にも引き継ぐ!!

1 **安心・安全で、住み続けたい都筑区**
～身近な街づくりは、お任せください～
防災・減災対策の強化と安全な街づくり推進。
港北ニュータウンの理念を生かした街づくり。
文化と読書の似合う街・都筑へ。

2 **子育て支援・働く世代応援策**
～次代を担う人へ投資～
子育て世代包括支援の推進。
待機児童・保幼児童の解消。
放課後児童の居場所づくり。
中学校給食の導入。

3 **高齢化社会に求められる施策の推進**
～人口減少・高齢化対策は待ったなし～
認知症総合対策の実施、地域包括ケアシステムの更なる推進。
ダブルケア(親の介護と子育て両立)支援。
介護人材の確保支援、地域交通の確保とコンパクトな街づくり。

4 **更なる行財政改革と効率的・効果的な行政運営**
～あれこれの選択～
データ活用や公民連携などによる効率的で効果的な行政運営。
不要な事業の見直しによる行政コストの削減。

5 **信頼される議会**
～市民代表として、議員活動を可能な限り見える化～
定期的な市政レポートの配布やタウンミーティング開催。
駅前や街頭での議会報告、HPやSNSを活用した情報発信。

Yes! 中学校給食

カジノは、No!

望月こうとく プロフィール
・1965年7月10日生まれ。・静岡県出身。横浜在住31年目。
・早稲田大学政治経済学部卒業。
・野村総合研究所社員、学習塾経営や専門学校講師などを経て、
2011年4月より横浜市議会議員。

詳細はホームページをご覧ください
望月こうとく 検索 意見は info@khotoku.net まで ■私たちが応援しています 衆議院議員 衆議院議員 参議院議員 江田憲司 中谷一馬 真山勇一



45歳、孫5人、責任世代の代弁者!!

私の孫たちは、保育園に入れず、待機児童となりました。すい臓がんを患った妻を看病する中で、がん検診の精度・受診率の向上や経済的負担の軽減など、全てのがん患者・家族に寄り添う制度が必要だと実感しました。認知機能が低下した母の介護で、希望するサービスを受けられず、仕事と介護を両立する難しさを痛感しました。同様の悩みを抱える人々のために、政治改革が必要だと、一念発起。22年勤めた岩谷瓦斯(株)を退社し、都筑から横浜市会選挙に立候補する決意をしました。

子育て支援は第一に
- 中学校給食の実現
- 待機児童ゼロ
- 出産育児の支援拡充
- 子どもの貧困撲滅
- 教育機会の平等確保
- 私立学校就学支援の拡充

市民生活に寄り添う
- 認知症・がん患者に寄り添う支援の徹底
- 介護・年金を守る
- 交通不便の解消
- 特別養護老人ホームの入居待ち解消

豊かな横浜を創る
- カジノには反対!
- 消費税増税より給料を上げる経済政策推進
- 原発ゼロ・自然エネルギー推進
- 花粉症対策の強化
- 満員電車の混雑緩和

ふじい 芳明 プロフィール
1973年10月2日生 中川中央在住
資格:1級(土木/建築/電気/管) 工事施工管理技士 他
連絡先:045-620-5141
都筑区北山田2-2-14-202

詳しくはWEBで
ふじい 芳明 検索

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan
第一次公認候補者

立憲民主党代表 枝野幸男 “まっとうな政治”を前に進めます。
衆議院議員 常に向きで行動力溢れるふじいさん。とても人柄が良く信頼できる人物です。

立憲民主党 第一次公認候補者

ふじい 芳明

センター南駅ナカ 10月31日開所予定
成果① パスポートセンター決定!

市営地下鉄ブルーライン
成果② 新百合ヶ丘までの延伸決定!

市営地下鉄グリーンライン
成果③ 混雑緩和へ6両化決定!

文化施設用地 都筑区誕生以来の塩漬け解消
成果④ 区民文化センター決定!

その他2期8年の実績はウェブで → www.kusamatsuyoshi.com

昭和57年横浜市生まれ。中川中央在住。中学時は吹奏楽部部長。横浜平沼高校(柔道部・応援団長)、青山学院大学(体育会アメフト部)、早稲田大学大学院修了後、早大マニフェスト研究所(所長・北川正恭氏)で全国の議会改革を担当。国会議員秘書を経て、平成23年横浜市議会議員初当選(市会最年少)。自民党市連副幹事長、自民党本部水素エネルギー研究会地方議員代表、関東学院大学非常勤講師などを務める。4年連続マニフェスト大賞部門賞受賞。好物・カレー。妻・娘(10か月) 育児奮闘中。



数々の提案! 次々と実現!

子育てで忙しい中堅世代に活力を!
— 中学校デリバリー給食に YES! —

子ども達に美しい横浜の継承を!
— カジノ誘致は NO! —

高齢者が自ららしく年齢を重ねられる福祉を!
— 支えあい、ともに生きる社会に YES! —

実現した政策

子育て
子育てと親の介護が重なるダブルケアの悩みを支援!
抗がん剤治療の副作用による外見変化の悩みを支援!
認知症と予防ケアの連携を推進!
要介護者の生活の向上につながる介護ロボットの導入を推進!

医療
市内下請中小企業の受注機会を拡げる入札方式を拡充!

中小企業振興
パラスポーツの振興!

障害者福祉
市が借入金する際利息総額が少ない資金調達方法を推進!
急病者への応急手当で病気を防止した場合はなどに保険で補償!
システム等障害者向け119番通報システムの普及!

救命救急
局の垣根を超えて市全体の取組を推進して市民の助けを拡充!

パワハラ対策
遅れがちだった外部の整備をスピードアップ!

防災時用トイレ

プロフィール ●1979年4月 横浜市生まれ ●横浜市立大正中学校、神奈川県立光陵高校、早稲田大学法学部卒業(在学中は早稲田大学雄弁会で活動) ●損害保険ジャパン日本興亜株式会社出身(営業、商品開発部署で勤務) ●2015年4月 横浜市議会議員に初当選

<http://www.kiharamikio.com>

国民民主党公認

木原みきお

